

移動貧困社会からの脱却

～免許返納問題で生まれる新たなモビリティ・マーケット～

第35回

適塾路地奥サロン

クルマの自動運転技術など、乗り物の技術は着実に進歩している一方で、高齢者による自動車事故がニュースで取り上げられ、免許を返納したくても移動の代替手段がないなど、日本の社会はまだまだ移動の仕組みが不完全な「移動貧困社会」といえます。

モビリティジャーナリストとして活躍する楠田悦子講師をお招きし、MaaS やスマートシティ、様々な社会課題への国内外の取材や活動を通して考えた、歳を重ねても障害があっても、安全で自由な移動に困らない、心豊かな暮らしと社会のための「モビリティ(移動手段)」についてお話いただきます。

令和3年 **6月18日(金)**

18:30～Start

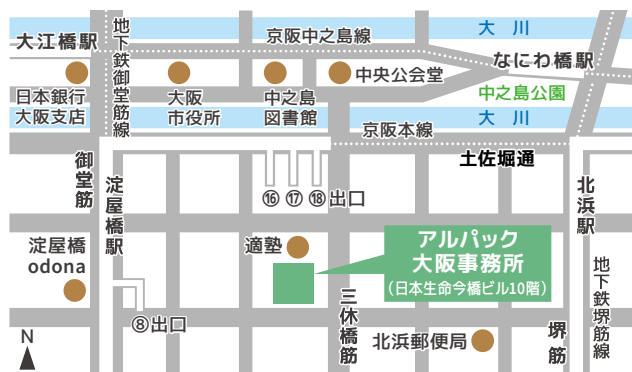
参加費無料

※オンライン(定員上限無し)による開催

講師 **楠田 悦子 氏** モビリティジャーナリスト



兵庫県生まれ。心豊かな暮らしと社会のための、移動手段・サービスの高度化・多様化と環境について、分野横断的、多層的に国内外を比較し、社会問題の解決に向けて活動を行っている。自動車新聞社モビリティビジネス専門誌「LIGARE」初代編集長を経て、2013年に独立。「東京モーターショー 2013 スマートモビリティシティ 2013」編集デスク、「自転車の利活用推進に向けた有識者委員会」、「交通政策審議会交通体系分科会第15回地域公共交通部会」、「MaaS関連データ検討会」などの委員を歴任する。



会場:アルパック大阪事務所 大会議室及びオンライン開催

申込
方法

弊社ホームページもしくは下記 URL の申込フォームから 6/15(火)までにお申し込み下さい。
右 QRコードよりフォームの URL 取得可能です。
<https://bit.ly/3w55jlk>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojiokusalon.arpak@gmail.com までメールして下さい。